学校番号	1008

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	(学)総合デザイン技術Ⅰ	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

デザインとは直訳で「設計」になります。何を設計するか？それは「人を幸せにするもの」を設計する技術を身に付けます。この授業では、理論と実習を通じて、デザインを行う態度や能力を育みます。基本的な色彩や形態の概念を理解し、構成演習を行うことで造形表現の基礎力をつけ、他者の優れた作品を鑑賞し、自己の表現の幅を広げていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
デザインについて社会や生活との関係を踏まえて理解するとともに、関連する技術の基礎を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
デザインにより解決できる課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき構想を立て解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
デザインによる豊かで快適な生活空間を構築する力の向上を目指して基礎分野を自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・「色」についての基礎知識を習得し、作品制作に活かすことができる。 ・構成バランスや色彩の効果について理解し、適材適所に配色することができる。 ・道具を適切に使用することができる。	・自分で１からデザインし、作品制作に適した技法を用いて効果的な表現をすることができる。 ・計画的に作品制作をし、丁寧に仕上げることができる。	・作品制作を通して知識・技術を習得しようと主体的に学習に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザインの概要と創造活動	デザインとは ・「色」に対する知識 ・スケッチの練習 ・ワークシート	a/b:色の 3 要素の各関係について理解をし、相互関係について表現をする。 c:色の表現やスケッチの表現をすることに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。	・ワークシート	・ワークシート	・取り組み ・ワークシート
		平面構成の基礎 ・色相環・明度差の表現 ・3 段階明暗による立体の表現 ・モダンテクニック等の技法表現 ・ワークシート ・作品制作	a:作品制作を進めていくうえでの技術を身についている。 a/b:基本形態による構成バランスと色彩効果を理解し、作品を通じて表現をする。 C:多様に表現することに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・ワークシート	・制作の様子 ・作品 ・ワークシート
2学期	パッケージデザイン	パッケージデザイン ・マーケティングリサーチ ・色彩構成 ・表現の工夫 ・ワークシート ・作品制作 ・プレゼンテーション	a/b:デザインの目的を理解し、情報収集の際に情報の取捨選択をしながら、色彩構成を考える。また適切な技法を用いて効果的な表現をする b:自分の作品を第三者に伝わるようなプレゼンテーションをする。 c: 多様な表現があることに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。また自己評価及び他者の作品に対して批評をする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・プレゼンテーション ・ワークシート	・制作の様子 ・プレゼンテーションの様子 ・ワークシート
	ポスター制作	ポスター制作 ・テーマに基づいて情情報収集 ・作品制作 -アイディアスケッチ -着彩 -レタリング ・プレゼンテーション	a/b:テーマを理解し、情報収集の際に情報の取捨選択をしながら、アイディアスケッチを考える。また、適切な技法と色彩を用いて効果的なポスター表現をする。 b:自分の作品を第三者に伝わるようなプレゼンテーションをする。 c: テーマに基づいて作品制作することに意欲を持ち、主体的に取り組もうとする。また自己評価及び他者の作品に対して批評をする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・プレゼンテーション ・ワークシート	・制作の様子 ・プレゼンテーションの様子 ・ワークシート

3学期	立体構成	立体構成 ・カッターワークの基本 ・ワークシート ・作品制作 ・プレゼンテーション	a/b:カッターワークを理解し、指示通りに作業をする。また立体の仕組みを理解し、指示通りに作業をし、立体制作をする。 c:立体構成に興味を持ち、配色を意識しながら意欲的に作業に取り組もうとする。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・ワークシート	・制作の様子 ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度